

佐久総合病院再構築計画（案）

（注）この佐久総合病院再構築計画（案）については、現在院内で検討中であり、決定したものではありません。

【全体計画】

1 再構築の基本的考え方

佐久病院の再構築は、単なる病院の建て替えではありません。キーワードは、「病院完結型医療体制」から「地域完結型医療体制」への転換です。他の医療機関や医師会の先生方と連携し、それぞれの医療機関がその役割を十分に発揮し協働する中で、安心して暮らせる地域を創っていく事を目指しています。ですから佐久病院の再構築は、佐久広域ひいては東信地域全体の医療供給システムの見直しに繋がります。従って、医師会の皆さんや他の医療機関のみならず、地域住民の方々のご理解とご協力が必要です。

2 再構築と両センターの機能分担

再構築は、基幹医療センターを建設する1期計画（平成25年度開院）、地域医療センターを建設する2期計画（平成28年度運営開始）、医療情勢や運営状況を勘案した補完工事を行う3期計画があります。この中で重要なのは、基幹医療センターと地域医療センターをどのようなコンセプトで分割し再構築するかです。

基幹医療センターは、原則として救急・急性期医療・専門医療を行う紹介型の病院です。重要な点は2点あると考えています。まずは、救急・急性期医療・専門医療を担えるしっかりした診断・治療の機能を持つことです。診断・治療のトップランナーを目指すことをなしに、地域の他の医療機関や住民の信頼は得られません。

次に、いつでもスムーズに紹介患者さんを受け入れ、治療が一段落した患者さんを地域の医療機関に紹介する機能です。いくら良い医療を行っても、入口が狭ければ連携はできません。また、出口がなければ病院はパンクし本来の機能を果たせなくなります。余裕を持って、救急・急性期医療・専門医療に専念できる環境を作るためには、紹介・逆紹介を積極的に推し進める必要があります。

救急や紹介患者の対応した専門医療、手術に専念できる環境を確保し、佐久広域、東信地域での地域医療支援病院を目指すことが必要なのです。

地域医療センターは、佐久病院の本院であり、地域に密着した市民の病院として、医療・保健・福祉サービスを包括的に提供します。一般診療及び2次救急診療を行うとともに、生活習慣病を中心とした指導・教育・学習のセンターとなる事を目指しています。

【基幹医療センターの計画】

1 基本方針

- 1) 診療機能
- 2) 提供する医療の質
- 3) 地域医療連携
- 4) 教育・研究機能
- 5) 地域社会との関係
- 6) 社会的な使命と役割

1) 診療機能

2次・3次救急医療および専門的技術を要する診療機能を中心とした病院とする。佐久総合病院が歴史的に培ってきた総合力をさらに高め、患者さんを中心に職種を越えたスタッフが自在に集まり、必要とされる医療を提供する。

2) 提供する医療の質

安全で、質が高い医療を迅速に提供し、患者満足度・職員満足度がともに高い病院を目指す。

3) 地域医療連携

ITなども駆使して地域の医療機関との連携を深め、健康・長寿の地域づくりに向けて協働する。

4) 教育・研究機能

医師、看護師をはじめとする医療技術者の教育や研修の場として充実した機能を備える。

また、臨床の場から生まれた農村医学を継承・発展させ、地に足のついた研究活動を奨励する。

5) 地域社会との関係

地域住民の皆様との交流および文化活動を通じて、ともに地域の発展に貢献する関係を築く、開かれた病院とする。

6) 社会的な使命と役割

医療活動の実践を通じて得られた知見に基づいて、情報を発信し、皆がより健やかに暮らすことができる社会づくりに貢献する。

また、新病院はエコロジー技術を取り入れ、環境負荷に配慮した病院づくりのモデルを提示する。

2 基本機能

- ① 基幹医療センターは、原則として救急・急性期医療・専門医療を行う紹介型の病院です
- ② 佐久広域、東信地域の基幹病院となれるよう、診断・治療のトップランナーを目指します
- ③ 「高機能診断センター」を設置し、地域連携システムを構築し、検査・診断機器の共同利用を進め、佐久広域の検査センターを目指します
- ④ 地域医療支援病院として地域の医師・研修医、医療従事者の教育に力を注ぎます
- ⑤ 東信地域のマグネットホスピタルとして、医師や医療従事者の確保に努めます
- ⑥ 生きがいある暮らしが実現でき、地域づくりに参加します。また、人々が集える病院を目指します
- ⑦ 総合医療情報部を立ち上げ、医療情報を総合的に収集し、経営、治療成績、クオリティーインデックスなどを分析し、公表します
- ⑧ 職員が誇りを持って働ける、働きやすい病院を目指します
- ⑨ セントラルキッチンを利用した宅配サービスをつくり、自宅でも治療食が食べられる地域を目指します
- ⑩ 佐久市の提唱する世界最高健康都市構想とも連携し、海外からの視察、利用者・患者の受け入れ、海外派遣等を行い国際保健医療への貢献・人材育成を目指します
- ⑪ 地球環境に優しい病院を目指します

【地域医療センターの計画】

1 基本方針

- 1) 佐久総合病院グループ全体を統括する本院機能を置く。
- 2) 医療・保健・福祉を包括的に提供する拠点とする。
- 3) プライマリーヘルスケアを包括的に研修できる教育機能を備える。

2 基本機能

- ① 佐久市南部から南佐久郡を中心とした医療圏を想定する。
- ② Common disease の診療、リハビリテーション、精神疾患の診療を中心とする。
- ③ 一次・二次救急医療を行う。
- ④ 高齢者、身体障害者、精神障害者に対する訪問診療、訪問看護を行う。
- ⑤ 日帰り手術や精神科の ECT(電気痙攣療法)が施行できる手術室機能を備える。
- ⑥ 一次予防、二次予防を目的として人間ドックを行う。
- ⑦ 健康管理センターおよび健康増進センターを置き、保健活動を行う。
- ⑧ 福祉施設(障害者支援センター、授産施設、作業所、健康な方も利用できる施設)の設立を支援し、福祉の町づくりに協力する。
- ⑨ 「医、職、食、住、友、遊」がそろった地域づくりに協力する。

※健康増進センターは

保健・医療・福祉の領域で共同利用する学習・教育のセンター

◆保健：健康増進、メタボリックシンドローム対策、健康教室

◆医療：生活習慣病の指導・教育

脳血管障害、循環器、呼吸器疾患の慢性期リハビリテーション

◆福祉：介護予防